

平成19年度 事務事業評価表	担当	市民福祉部 福祉課	内線等	2111
事務事業名	地域福祉サービスセンター事業		事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）
根拠法令等			Eなし	

総合計画での位置付け

基本目標	7. その他	施策名	その他
------	--------	-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	蒲郡市社会福祉協議会に対し
手 段	地域福祉サービスセンター事業に補助することによって
想定する成果	地域福祉の増進を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
相談件数	134件	103件	120件
いきいき開催 団体件数	11団体	12団体	13団体
いきいき参加 者	2,293人	2,614人	3,020人
事業費総額	12,628,246円	12,250,516円	14,280,000円

成果指標

成果指標名	1月当たり相談件数	1月当たりのいきいきサロン参加
成果指標の説明	相談件数 ÷ 12ヶ月	いきいきサロン参加者 ÷ 12ヶ月

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		11.2件				8.6件				10.0件			
成果指標		191人				218人				252人			
事業費	事業費	11,471				11,989				12,280			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤	0.0	正規	0.1	非常勤	0.0	正規	0.1	非常勤	0.0
	合計	12,249				12,770				13,065			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	12,249				12,770				13,065			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	いきいきサロンは、地域住民・ボランティアの参加が増加しており、地域福祉サービスの支援が図られた。
経済効率性	2	2	2	2	福祉相談、いきいきサロン事業のより地域福祉事業の推進が図られた。
事務効率性	2	2	2	2	社会福祉協議会が実施する事業に補助金として支出しているもので、効率性は良好である。
必要性	2	2	2	2	いきいきサロン事業は、地域住民等の参加があり、地域福祉の推進に役立つものである。
小計	8	8	8	8	
施策への貢献度	-	-	-	-	施策名が「その他」
合計	8	8	8	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	地域福祉推進のためには必要な事業であるが、介護保険制度以前からの事業については、見直しの必要がある。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

介護保険制度が定着しはじめており、高齢者対象の生きがい事業、介護予防的な事業を見直す時期が来ている。市の事業と重複しがちな事業については検討する必要がある。

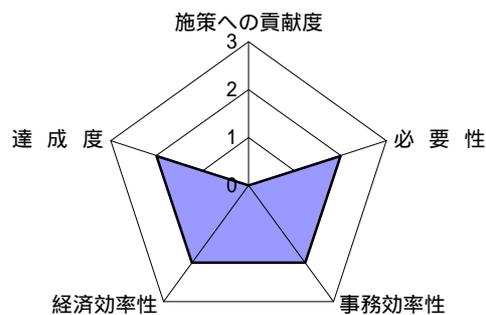
平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点